

令和8年3月1日 上麻生保育園

寒さがやわらぎ、春の気配を感じるようになりました。今のクラスでの生活もあとわずかですね。いつも給食を楽しみにしていて、「おいしい！」と言いながら食べてくれた上麻生保育園の子どもたち。この1年で身体も、食事を楽しみにする気持ちもとても大きくなったと思います！



## 旬の食材と献立

## ●のらぼう菜

川崎市の伝統野菜で、多摩区や麻生区で多く生産されています。甘みのある軟らかい食感が特徴で、くせが少なく食べやすい野菜です。

◆みんな美味しい！郷土の味  
レシピコンテストおかず部門  
にてグランプリを受賞した



「川崎春巻き」、同じくおやつ部門にて  
グランプリを受賞した「のらもっぱ」を  
献立に取り入れました。どちらも「のらぼう菜」を使用しています。



## 献立の紹介

春のお彼岸に合わせて、「ぼたもち」を取り入れました。彼岸は、年に2回（3月と9月）、お墓参りやお供えをしてご先祖様を供養する期間です。

お彼岸には、仏壇に「ぼたもち」や「おはぎ」をお供えする風習があります。春に美しく咲くぼたんの花をイメージして作るのが、「ぼたもち」です。

保育園では、米ともち米を混ぜて炊き、軽くついて丸めて、まわりにあんこや黄名粉をまぶして手作りしています。



## ひなまつりのいわれ

女の子の節句として祝われている「ひなまつり」は、ひな節句、桃の節句とも呼ばれています。ひな人形を飾り、桃の花、白酒、ひしもち、ひなあられなどを供える風習がほぼ全国に広がっています。

保育園でも玄関にひな人形を飾っていますが、その始まりは中国と言われています。中国では3月に身を清め、厄よけをする風習があり、「形代」として身代わりの小さな人形をつくり、それが災難を引き受けてくれると考えられていました。その人形に感謝と供養の気持ちを込めてごちそうするようになったのが、ひなまつりの始まりとされています。



## 3月19日はリクエスト献立の日です

そう組さんの卒園の思い出に、リクエスト献立を行うことになりました。献立を決める話し合いでは、「保育園の給食で好きな献立は？」「美味しかった給食はなに？」などと話し合いながら、3色栄養とバランスも意識して、クラス担任と一緒に一生懸命考えてくれました。

保育園の給食をとおして、いろいろな食材を美味しく食べることが栄養になることを伝えてきました。苦しい食材も一口食べてみようとする姿が見られたり、「今日のごはん美味しかったよ」と言ってくれることもたくさんあり、成長を感じられるそう組さんです。当日の給食をどうぞお楽しみに！！